

事業概要：大原宿・武蔵の里再生事業

申請者	岡山県美作市				初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	214,033千円 (21,967千円)
事業分野	ソフト 事業		拠点整 備事業	✓	インフ 整備事業	事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業
目的・効果	<p>本事業は、第3期「美作市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の政策分野【人の流れをつくる】に基づき、武蔵の里(宮本武蔵ゆかりの地)と因幡街道大原宿(近世宿場町の町並み)が抱える課題(宿泊受入不足、滞在時間の短さ、空き家・賃貸不足、町並み維持等)を、両地域を相互に補完する拠点として一体整備・運用することで解決することを目的とする。具体的には、武蔵の里で剣道大会・合宿・武蔵ファンを受け止める短期滞在・体験機能を強化し、あわせて大原宿で中長期滞在の受け皿(住居・短期滞在・移住体験等)を整備する。これにより、来訪を一過性で終わらせず、武蔵の里を起点とした回遊を促進しながら大原宿の滞在へ接続し、観光・スポーツを入口に交流人口/関係人口の拡大から将来的な定住・学びへつなげる流れを創出して、地方創生に資する持続可能な滞在型地域モデルの確立を目指す。</p>					
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small>	<p>【事業概要】 市の遊休施設である武蔵の里交流館と武蔵道場を核に一体的に整備・運用し、来訪者ニーズの高い宿泊機能を確保するとともに、滞在者満足度を高めるため、宮本武蔵の姉ゆかりの平尾家住宅を展示施設として整備し、地区内公衆トイレの洋式化も行う。あわせて、近隣の大原宿の維持が困難となっている町並みを構成する町家を借上げ改修し、景観の維持と空き家対策を図りつつ、武蔵の里に訪れた短期滞在者の回遊と滞在の深化を受け止める長期滞在者向け物件としてサブリースする。</p> <p>【拠点整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【建築物本体工事など】 施設改修、修繕 187,295千円 (93,647千円) ・【委託費】 施設工事設計監理ほか 25,048千円 (12,524千円) ・【用地造成等】 用地造成 1,140千円 (570千円) ・【備品整備】 展示施設備品 550千円 (550千円) 					
主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①関係人口 (+1,466人) ②回遊人数 (+16,000人) ③滞在者数 (+15,766人泊) ④大原宿町家の活用 (+8件) 				URL <small>※交付金の具体的な使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small>	https://www.city.mimasaka.lg.jp/soshiki/seisaku/sogoseisaku/info/7453.html